

DCとはDefined Contributionの略=確定拠出年金のことです。

平成18年12月18日

DCに関する業務を行なっていて、最も多い問い合わせのひとつが「脱退一時金」に関するご質問です。このDC NEWSでもたびたび取り上げておりますが、再度お知らせしたいと思います。

## DCにおける脱退一時金について

### DC制度の目的

DC制度の目的は確定拠出年金法の第1条で概ね次のように定められています(法文略)。

1. 少子高齢化で、今後自分の老後を若い世代に支えてもらえる期待ができない(公的年金等)。
2. 高齢期とはいえ、現代社会では若くて元気な方が多く、「第二の人生」の楽しみ方が増えている。そうなると、どうしても老後のための蓄えが必要ということになりますので、
3. 自分で、または勤めている会社が資金を出して、自分なりの方法を選んで運用してゆくことで、高齢期に、それまで積上げられた資金から年金あるいは一時金をもらえるようにしよう。ということです。

つまり、DCはもともと「老後のための資金作りを目的とした制度」であり、ここが一般の退職金とは違うのだというのが建前です。

本当に生活資金に困るのは現役を退き、収入がなくなる高齢期になってからなので、時間をかけて積上げておくべきで、すぐ引出しができる制度では途中で使ってしまう、十分な老後資金を準備ができない可能性があるということなのでしょう。

ここでいう「高齢期」とは、成人の一定年齢以上で、社会の第一線から退いている時期を指します。

### DCにおける脱退一時金の支給要件

そうした理由から現在の脱退一時金制度にはいくつかの支給要件が定められています。

60歳未満であること。

他の企業型年金の加入者でないこと

たとえば企業型DCに加入していた人が退職し、再就職先の他の企業型年金に加入することになる場合は、この条件に合致しないこととなります。

専業主婦、公務員、他の企業年金等(厚生年金基金や適格退職年金など)の加入者など個人型DCに加入できないこと

専業主婦や公務員はDCの対象外です。

障害給付年金の受給権者でないこと。

企業型DCと個人型DCの通算拠出期間が1月以上3年以下であること。または個人別管理資産額が50万円以下であること。

「または」の解釈について尋ねられることがあります。これは通算拠出期間が1月以上3年以下であれば、金額の多い少ないは問わないということです。

極端な例ですが企業型(他の企業年金あり)の場合、企業の拠出限度額は23,000円です。限度額いっぱいに出してくれる会社に2年11ヶ月勤めたとすれば、その期間の拠出額は単純計算で80万5,000円になりますが、この条件を満たしているため脱退一時金として受給できることとなります。

ただし、実際は企業型の多くが「勤続3年未満の者に対する資産返還条項」を適用していますので、その場合は拠出額、または個人管理資産現在額のどちらか少ない方が会社に返還されます。それに最初から限度額いっぱいに出してくれるケースはそうそうないだろうと思われそうです。

一方、個人別管理資産が50万円以下の場合は拠出年数に関係なく脱退一時金の支給対象となります。

企業型・個人型加入者の資格を喪失した日から起算して2年を経過していないこと。

これらすべてをクリアしていることが前提で、さらにDCにおける脱退一時金は基本的に個人型DCの実施元である国民年金基金連合会から支給されるものなので、企業型DCに加入していた人はいったん私も運営管理機関を通じるなどして個人型DCに移換することが必要となります。個人型への移換には、自ら資金を拠出する加入者になる場合と、資金を拠出しない運用指図者になる場合がありますが、今回の主旨では脱退一時金を受給するための一時的な移換なので後者を選ぶこととなります。上記で基本的にとしているのは、企業型において資産が15,000円以下の場合は個人型に移換することなく退職時に企業型での脱退が認められているからです。

### 見直しが望まれている課題

個人型DCの運用指図者になって運用を継続する場合、移換額が少額であると、運用成果次第では手数料を賄うこともできず、受給資格を満たす前に資産が失われることも想定されます。こうしたことから要件を更に緩和するとか、米国のようにペナルティを払えば可能など一定の条件のもとで引出しできる措置が望まれています。

以上

制度への加入に関する最終決定はお客様ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。本資料は、岡三証券が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものです。その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での岡三証券の判断であり、今後予告なしに変更されることがあります。